

平成 27 年 11 月 20 日

支部紀要バックナンバー No. 1～No.14 の電子化にむけて

JACET 九州・沖縄支部会員の皆様へ

平素より支部の活動と運営に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年 4 月の支部ニューズレター (April 2015 No. 31) でご案内しましたとおり、一部電子化 (学術データベースへの登録) が遅れているバックナンバー No. 1～No.14 の電子化対応を現在進めています。

JACET 本部事務局と連絡をとり、必要資材の送付、必要手続き等の確認を段階的に進めています。

他方、No. 1～No.14 への執筆者の連絡先を確認し、連絡可能と判断された執筆者には、著作権をふまえ、電子版掲載への承諾確認 (掲載可否) を進めています。初号からは時間的にかなり経過しており、退職された方も含め、連絡困難な方もおられます。それについては支部ホームページを利用し、web 上での呼びかけを通して、今回の情報 (お願い) を可能な限り周知できるよう対応していく予定です。一人でも多く、上記執筆者の方々からご理解とご協力を求めていければと思います。

No. 1～No.14 の執筆者 (連絡可能な方々) には、本件に関してお願いの文書を別途送付致します。何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

支部紀要の電子化対応については、他支部はすべて作業を終えています。教育、研究、それ以外の学術面を含め、電子化による読者層の拡大、知見の共有、情報提供等、海外を視野に入れながら進めていくことは、本支部において重要なミッションと言えます。

支部紀要の完全電子化に向けたご理解とご支援のほど、よろしくお願い致します。

JACET 九州・沖縄支部紀要編集委員会